

# 令和2年度 中 結城小学校教育プラン

**確かな学力・豊かな心・強い意志とからだをもった児童を育成する**

## めざす児童像

### かしこく

- ・自分の考えをもち、生き生きと学ぶ子ども
- ・基礎的、基本的な知識や技能を確実に身に付けた子ども

### やさしく

- ・思いやりの心と豊かな感性をもった子ども

### たくましく

- ・規則正しい生活をし、苦しいことにも立ち向かっていく子ども

### かしこく(確かな学力)

- 1 児童一人一人の学力の向上を目指します
  - 授業を工夫し、自ら課題をもち、自ら考え、自ら学ぶ力を育てます。
  - 各教科において、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。
- 2 創意ある教育課程の編成をおこないます
  - 行事の精選をして授業時数を確保し、特色ある学校づくりを推進します。
  - パソコンや教育機器を積極的に取り入れてわかる楽しい授業を行うとともに、地域の素材や外部人材を学習に有効に取り入れます。
  - 学校評価を活用し、カリキュラムの工夫改善に努めます。
- 3 学校と家庭との連携により学習の習慣を定着させます。
  - 家庭と協力して学習の基本的なしつけや家庭学習の習慣を身に付けさせます。



授業の様子

### やさしく(豊かな心)

- 1 心の教育の充実を図り、思いやりのある子を育てます。
  - 特別の教科 道徳や特別活動の授業を工夫し、豊かな心を育てます。
  - ボランティア活動や体験活動を取り入れ、協力する心や思いやる心を育てます。
  - 読書活動を充実させ、感動する心や想像する心を育てます。
- 2 一人一人を理解し、個に応じた教育の充実を図ります。
  - 児童理解を十分に行い、一人一人の実態に応じた校内支援体制の確立を図ります。
  - 自立を目指し、集団の中で適応できる能力を伸ばします。
- 3 保幼小中の連携を推進します。
  - 接続ギャップ解消のために生徒指導・学習指導の充実を図ります。



縦割り班活動



ふれあいフェスタ

### たくましく(強い意志と体)

- 1 健康教育や体育の授業の充実を図り、たくましい子を育てます。
  - 健康や安全に対し、自己管理できる態度や習慣を育成します。
  - 体育の授業を工夫し、体力や運動能力の向上を図ります。
- 2 安全な生活を送るための努力と、防災の教育を充実します。
  - 安全点検による安全な環境づくりに努めるとともに、多様な避難訓練等により主体的な判断能力を高めます。
  - 警察署や交通安全協会と連携して交通安全教室を行い、交通安全への意識を高めます。
- 3 児童理解を図り、生徒指導を充実します。
  - 基本的な生活習慣の確立を図ります。
  - 児童と教師、児童同士の望ましい人間関係を基盤とする学級経営を推進します。



薬物乱用防止教室



運動会

## 本県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

## 八千代町の教育目標

- ・自主的な判断に基づき行動のできる人を育成する。
  - ・思いやりのある豊かな人間性をつちかう。
  - ・積極的に健康づくりに取り組む態度を育成する。
  - ・お互いに協力し、地域づくりに貢献できる人を育成する。
- 児童一人一人が輝く、輝きのあふれる学校をめざした教育の推進

## めざす教師像

- ☆教育的な専門家としての確かな力量を備えた教師
- ☆教育に対する強い情熱にあふれる教師
- ☆総合的な人間力に満ちた教師

## めざす保護者像

- 子どもの話をきちんと受け止められる親
- 子どものことをじっくりと見守れる親
- 子どもの将来を考えて行動できる親

- ◎ 検証
- 学力診断テストは全学年・全教科県平均を上回る。
  - 月例テスト80点以上90%を上回る。
  - 『家庭学習+読書』がよくできた。(80%)

- ◎ 検証
- 読書年間50冊100%達成
  - 児童アンケートで「黙って清掃」よくできた 低50%・高80%
  - 児童アンケートで「元気なあいさつ」よくできた 80%

- ◎ 検証
- 体力テストで全学年「A+B」 60%以上
  - 全員登校10日以上。
  - 児童アンケートで「毎日歩いて登校」よくできた。70%

各行事等終了後すぐに改善策を提案する  
企画会、運営委員会、研究推進委員会、職員会議  
学校評議員会、学校関係者評価委員会  
学校保健委員会、教育支援委員会  
いじめ防止対策委員会 コンプライアンス推進委員会

## 本年度の組織目標

- 児童の学びの成果を可視化するための工夫・改善

## 開かれた学校づくりの推進

- ・ホームページ、学校だより等による情報公開
- ・自由参観
- ・学校関係者評価の活用と分析
- ・幼稚園や中学校、関係機関等との連携